

ぐんま乳販連だより



目次 Contents

2 面 新年のご挨拶 代表理事会長 林 康夫

3 面 国、県等への要請活動報告

3 面 牛乳乳製品の消費拡大対策事業の実施報告

4 面 お知らせ

5 面 令和5年度 第1・第2四半期累計 集送乳経費実績対比表

6 面 令和5年度 会員別受託実績(第1・2・3 四半期11月まで)

6 面 令和5年度 11月期 生乳販売実績表

— 発行 —



新年のご挨拶

代表理事会長

林 康夫

令和6年の年頭に当たりまして、ご挨拶を申し上げます。

新年早々の能登半島における大地震の発生により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、被災された皆様に対しお見舞い申し上げます。

また、県内においては高山村で今シーズン全国5例目の鳥インフルエンザが発生し、まさに波乱の年明けとなりました。JAグループとして防疫対応に協力するとともに、防疫対策の一層の徹底に努めてまいります。

昨年は新型コロナウイルスが5類に移行し人の流れも動きだし、経済社会活動も回復の傾向にあり、この流れを後戻りさせることなく、確かなものにしていくため、そ

れぞれの分野において対策が示され動き出しました。

しかし、酪農においては廃業農家戸数の増加や生産抑制基調を背景に、生乳生産は前年度を下回って推移しています。一方、飲用向け販売量もコロナ以降、あらゆる物価が値上がりする中で、一般消費者の家計も厳しさを増しており、牛乳価格の改定による需要減の影響は想定よりも小さかったものの低迷しています。このため、酪農、乳業、国による乳製品在庫対策もあり、需給状況は健全でないかたちで調整が取れている状況です。

また、依然と続くウクライナ情勢等の影響や為替相場の影響により、飼料価格は高止まりし

ていましたが、第4四半期の配合飼料価格は2,800円/ト程度の上上げとなり、子牛価格も過去5年間で最安値圏に留まるなど、依然として厳しい経営環境が続いています。

このような状況に対し、用途別乳価の期中改定が複数回行われるとともに、国、県、市町村の支援対策も措置されましたが、多くの酪農経営は苦境にあると言えます。

この状況を改善すべく、引き続き酪農政治連盟の活動等を通じて、国や県へ酪農家の声を行政に届けて参ります。さらに、今後少子化が進む中で、生産者団体としても消費拡大に向けた取り組みを一層強力かつ継続的に進める必要があります。特に高校生から成人までの若年層などに対する牛乳乳製品に対する理解醸成を図るなど、牛乳普及協会とともに幅広く消費拡大に取り組んで参ります。

昨年は生産資材価格の高騰が長期化する中で、生産コストの価格転嫁に向けた議論が開始されました。国の「適正な価格形成に関する協議会」の下に「飲用牛乳」「豆腐・納豆」のワーキンググループが設置され、同時に議論が進められています。それぞれの業界の立場もあり、一定の結論を導き出すまでには難航するところが予想されますが、国の所得補償等も含め、食料の安定供給に向けた議論へと発展させていく必要があると考えられます。

一方、酪農組織再編についても議論が本格化しました。本県においては関東生乳販連の支所化と県内酪農組織再編の目標を令和7年4月とし協議を進め、着実に動き出しました。また、関東生乳販連においては関東広域農協の基本方針が示され協議が始まりました。酪農家戸数の減少が進む中で、組織再編を早急に進め合理化を図っていくことは、酪農経営基盤を強化し本

県の酪農家の経営を守り、次世代に引き継いでいく上で不可欠であると考えます。酪農家及び関係者の皆様のご理解ご協力の下に確実に進めてまいります。

今年の辰年は、陽気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年だと言われています。この1年、酪農家の皆さんから選ばれる信頼されるような組織を作り上げられるよう、役職員一丸となって取り組んでまいります。

酪農家の皆様をはじめ関係機関、関係団体の皆様のますますのご健勝と群馬県の酪農の発展を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



国、県等への要請活動報告

1 県知事及び県議会議長への要請

12月11日、県酪農政治連盟から県知事及び県議会議長に対し、「酪農経営継続のための緊急支援」の要請を行いました。要請内容は①酪農経営の副産物収入を支える肉用子牛価格の低迷に対する支援、②学校給食用牛乳向け乳価値上げまでの間の経営支援、③需給調整機能強化のための国への要請、④牛乳・乳製品需要拡大対策です。

また、12月14日には県内畜産関係11団体(中央会、J A全農ぐんま、J A畜産連絡協議会、J A肉牛肥育部連絡協議会、J A繁殖和牛部連絡協議会、和牛改良組合連絡協議会、乳販連、全農群馬県本部牛乳共販委員会、J A養豚団体連絡協議会、養豚協会、養鶏協会、種鶏卵協会)から県知事、県議会議長、自民党県連へ「畜産経営緊急支援に関する要請」を行いました。要請内容は①配合飼料価格高

騰に伴う畜産農家支援、②肉用子牛価格下落に伴う酪農・和牛繁殖農家支援です。

いずれも11月29日に国の令和5年度補正予算が成立し、物価高対策のための重点支援地方交付金が予算措置されたことに伴い、県に対し支援を要請しました。畜産関係団体としては配合飼料価格が高止まりする中で、配合飼料価格安定制度の特例措置が第3四半期で終了することから要請を行いました。

2 県選出国會議員への要請

12月14日、6名の県選出衆議院議員に対し、衆議院議員会館の各事務所で日本酪政連の「令和6年度酪農政策・予算確保に関する要請書」を手交し要請を行いました。

要請内容は①加工原料乳生産者補給金単価、数量の適切な設定、②生乳の需給調整対策に対する政府支援、③生乳の生産原価変動に対応する価格転嫁制度の検討、④改正畜産法の検証、⑤自給飼料生産が不利な地域等に対する支援対策の構築、⑥有害鳥獣被害対策、⑦牛乳・乳製品需要の拡大対策です。

牛乳乳製品の消費拡大対策事業の実施報告

第44回牛乳絵画コンクール・第37回牛乳はり絵作品コンクール表彰式の開催と作品展示

このコンクールは日頃から飲んでいる牛乳や乳製品をテーマに、作品の制作を通じて、創作意欲の増進と豊かな心を育むことを目的に開催しています。さらに、作品の制作を通じて、牛乳や乳牛に関心を持ってもらい、牛乳・乳製品に関する知識、酪農に対する理解を深めてもらうことも目的にしています。

今年は絵画の部に1,242点、はり絵作品の部に44点の応募がありました。審査の結果、最優秀賞はじめ上位入賞者に対して、令和6年1月27日(土)10時から県庁32階官民共創スペース「NETSUGEN」にて表彰式を行います。表彰式終了後には世界一牛乳・乳製品の消費量が多いフィンランドの牛乳料理の調理実演会及び試食会を開催します。

また、令和6年1月27日(土)〜2月2日(金)の午前9時〜午後5時(最終日は午後2時まで)、県庁1階県民ホールで全入賞作品(絵画の部136点、はり絵作品の部12点)を展示します。ぜひご来場下さい。

②牛乳乳製品消費拡大イベント「モ〜っと牛乳を飲んでくだけ祭」の開催

令和5年12月9日に前橋市内大型ショッピングセンター「モ〜っと」にて「学び・体験する」・「楽しむ」の3つをテーマとし消費拡大イベントを開催しました。

ステージイベントでは酪農家3名によるトークショーが行われ、現在の酪農情勢など丁寧に説明していただきました。来場者参加企画で牛の気持ちになって「けやきの中心でモ〜っとさけぶ」では、トークに参加した酪農家の審査委員から「牛の気持ちになつてうまく表現できていた」などのコメントがありました。さらに、楽しく学ぼうミルクイズ、せきあつし牛乳紙芝居などを実施しました。

また体験&展示コーナーでは新たに牛乳を飲み比べる「きき牛乳」を行い、殺菌温度による違いや脂肪分率による違いについてそれぞれ3種類の牛乳を飲み比べてもらいました。その他、搾乳体験、手作りバター教室、骨密度測定、エサの展示・説明、牛乳パックを利用したクリスマスツリーや牛柄コースターの制作など、多くの来場者に楽しんでもらいながら酪農や牛乳・乳製品に対し関心を持つてもらいました。



お知らせ

乳用牛長命連産性等向上緊急支援事業(令和5年度 国補正予算)について

国では長命連産性に重きを置いた牛群構成への転換を図るため、長命連産性の能力の高い乳用種雄牛の精液又は受精卵等を利用する取組に対し、奨励金を交付する事業を令和5年度補正予算で事業化しました。

長命連産性能力の高いホルスタイン種雄牛の精液等(評価成績が出ている種雄牛でかつNTP上位40位以



内の牛)・・・6,000円/回
特に長命連産性能力の高いホルスタイン種雄牛の精液等(かつ長命連産効果上位10位以内の種雄牛)・・・9,000円/回

また、輸入精液についてはNTP40位以内の牛と同等の能力のある牛。ヤングサイアはゲノミック評価が出ている牛などとなっていますが、事業実施主体が決定後、対象牛のリストが公表される予定です。

Jミルクの「2023年度の生乳及び牛乳乳製品の需給見通し」によれば、全国の2歳未満頭数は3月末時点で全国は28千頭(北海道約19千頭、都府県約9千頭)減少する見通し。乳用雌牛出生頭数(4〜7月累計)は、全国で前年比88.0%(北海道同89.6%、都府県同82.6%)と前年よりも大きく減少しています。よって、今後、乳用雌牛頭数が大きく減じると予測されており、抑制対策を実施している中で計画的に搾乳牛を確保するための事業です。これら事業を活用し、計画的な乳用牛の改良と確保に取組んで下さい。

令和5年度 第1・第2四半期累計 集送乳経費実績対比表

(1) 令和5年度第1・2四半期累計

単位：kg、円

団体等名	集乳				CS				送乳				直送				合計			
	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	
県央 C S	51,814,759	170,850,621	3,2973	51,814,759	90,252,315	1,7418	51,814,759	149,037,752	2,8764	2,328,830	6,757,032	2,9015	54,143,589	416,897,720	7,6999					
全農 西部																				
榛名酪運																				
吾妻西部	8,348,090	26,770,156	3,2067	8,348,090	16,183,263	1,9386	8,348,090	24,550,104	2,9408	17,149,634	43,815,620	2,5549	17,149,634	43,815,620	2,5549	8,348,090	67,503,523	8,0861	4,3004	
東毛酪農	14,710	61,757	4,1983	14,710	118,168	8,0332	14,710	40,000	2,7192	1,926,631	8,128,661	4,2191	1,941,341	8,348,586	4,3004					
明友酪農																				
乳販連																				
合計	60,177,559	197,682,534		60,177,559	106,775,346		60,177,559	173,627,856		21,405,095	58,701,313		81,582,654	536,787,049		221,600				
	集乳単価	3,2850		CS 単価	1,7743		送乳単価	2,8853		直送単価	2,7424		総単価	6,5797						

(2) 令和4年度第1・2四半期累計

単位：kg、円

団体等名	集乳				CS				送乳				直送				合計			
	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	
県央 C S	53,883,686	171,994,533	3,1920	53,883,686	89,930,296	1,6690	53,883,686	153,189,702	2,8430	2,450,064	7,037,074	2,8722	56,333,750	422,151,605	7,4938					
全農 西部																				
榛名酪運																				
吾妻西部	8,345,318	26,165,194	3,1353	8,345,318	16,110,227	1,9305	8,345,318	22,424,586	2,6871	18,182,545	52,371,750	2,8803	18,182,545	52,371,750	2,8803	8,345,318	64,700,007	7,7529	4,7882	
東毛酪農	31,360	145,349	4,6349	31,360	302,789	9,6553	31,360	80,000	2,5510	2,053,948	9,456,714	4,6042	2,085,308	9,984,852	4,7882					
明友酪農																				
乳販連																				
合計	62,260,364	198,305,076		62,260,364	114,800,506		62,260,364	175,694,288		22,686,557	68,865,538		84,946,921	557,665,408		8,457,194				
	集乳単価	3,1851		CS 単価	1,8439		送乳単価	2,8219		直送単価	3,0355		総単価	6,5649						

(3) 令和5・4年度第1・2四半期累計対比 (1) - (2)

単位：kg、円

団体等名	集乳				CS				送乳				直送				合計			
	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	単価	乳量	金額	単価	
県央 C S	▲2068,927	▲1,143,912	0.1054	▲2,068,927	322,019	0.0729	▲2,068,927	▲4,151,950	0.0334	▲121,234	▲280,042	0.0293	▲2,190,161	▲5,253,885	0.2061					
全農 西部	0	0	0.0000	0	0	0.0000	0	0	0.0000				0	0	0.0000					
榛名酪運																				
吾妻西部	2,772	604,962	0.0714	2,772	73,036	0.0081	2,772	2,125,518	0.2537	▲1,032,911	▲8,556,130	▲0.3254	▲1,032,911	▲8,556,130	▲0.3254	2,772	2,803,516	0.3333	▲0.3254	
東毛酪農	▲16,650	▲83,592	▲0.4366	▲16,650	▲184,621	▲1.6221	▲16,650	▲40,000	0.1682	▲127,317	▲1,328,053	▲0.3851	▲143,967	▲1,636,266	▲0.4878	0	0	0.0000	0.0000	
明友酪農																				
乳販連																				
合計	▲2082,805	▲622,542		▲2,082,805	▲802,516		▲2,082,805	▲2,066,432		▲1,281,462	▲0,164,225		▲3,364,267	▲0,878,359		▲8,235,594				
	集乳単価	0.0999		CS 単価	▲0.0695		送乳単価	0.0633		直送単価	▲0.2931		総単価	0.0148						

令和5年度 会員別受託実績(第1・2・3四半期)

単位：kg・%

会員名	第1四半期		第2四半期		第3四半期(10～11月)						4～11月実績累計 ①+②+③	
	4～6月		7～9月		10月		11月		計		①+②+③	前年比
	実績①	前年比	実績②	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績③	前年比		
全農群馬	14,422,922.3	92.0	12,896,925.0	92.1	4,361,916.8	92.1	4,237,740.1	92.6	8,599,656.9	92.3	35,919,504.2	92.1
赤城酪連	5,134,829.3	87.4	4,766,907.8	91.7	1,614,088.9	93.9	1,568,084.6	93.5	3,182,173.5	93.7	13,083,910.6	90.4
榛名酪連	2,026,269.1	94.7	1,914,699.5	99.0	658,272.5	99.8	640,922.8	99.6	1,299,195.3	99.7	5,240,163.9	97.4
JAあがつま	4,098,747.1	100.9	3,936,977.7	100.7	1,332,245.4	105.3	1,292,332.1	105.6	2,624,577.5	105.5	10,660,302.3	101.9
群中酪農	13,913,140.6	104.5	13,210,007.2	101.1	4,484,433.1	100.9	4,348,047.1	101.5	8,832,480.2	101.2	35,955,628.0	102.4
東毛酪農	1,033,068.3	90.2	910,407.6	96.4	303,138.9	95.2	296,265.4	94.7	599,404.3	95.0	2,542,880.2	93.5
明友酪農	1,753,618.3	89.8	1,564,134.2	89.9	529,958.4	92.6	514,898.9	91.9	1,044,857.3	92.2	4,362,609.8	90.4
合計	42,382,595.0	96.0	39,200,059.0	96.1	13,284,054.0	96.8	12,898,291.0	97.1	26,182,345.0	97.0	107,764,999.0	96.3

令和5年度11月期 生乳販売実績表

関東生乳販売農業協同組合連合会

会員別販売数量

単位：kg・%

会員名	11月期実績	前年同期実績	前年比	11月末実績(累計)	前年同期実績	前年比
茨城県酪連	14,490,184	14,702,884	98.6	117,439,560	120,456,103	97.5
酪農とちぎ農協	19,897,578	20,455,414	97.3	165,088,006	172,676,983	95.6
栃木県酪農協	6,371,298	6,521,681	97.7	51,221,429	55,056,651	93.0
栃木県計	26,268,876	26,977,095	97.4	216,309,435	227,733,634	95.0
群馬県牛乳販連	12,898,291	13,280,573	97.1	107,764,999	111,945,079	96.3
全農埼玉県本部	1,573,857	1,901,782	82.8	13,798,374	16,432,356	84.0
埼玉酪農協	1,322,568	1,449,208	91.3	11,597,635	12,528,996	92.6
埼玉県計	2,896,425	3,350,990	86.4	25,396,009	28,961,352	87.7
千葉県酪連	14,661,477	15,000,726	97.7	121,106,624	126,515,976	95.7
東京都酪農協	613,062	651,351	94.1	5,071,295	5,490,522	92.4
神奈川県酪連	1,777,694	2,068,587	85.9	15,422,030	17,670,853	87.3
山梨県酪農協	1,030,288	1,091,289	94.4	8,421,248	9,234,432	91.2
静岡県経済連	6,546,147	6,283,809	104.2	53,983,566	52,928,616	102.0
合計	81,182,444	83,407,304	97.3	670,914,766	700,936,567	95.7

用途別販売数量

単位：kg・%

用途	11月期実績	前年同期実績	前年比	11月末実績(累計)	前年同期実績	前年比
飲用牛乳等向け	64,656,738	65,595,631	98.6	515,666,125	530,279,915	97.2
(うち学校向け)	11,529,313	11,799,795	97.7	76,564,396	76,815,531	99.7
はっ酵乳等向け	11,434,054	11,179,532	102.3	93,810,260	96,592,293	97.1
脱脂粉乳・バター等向け	3,961,225	5,492,041	72.1	52,445,922	64,696,636	81.1
(うち委託加工向け)			-			-
生クリーム等向け	1,010,295	1,004,624	100.6	8,047,461	8,403,559	95.8
チーズ向け	120,132	135,476	88.7	944,998	964,164	98.0
全乳哺育向け			-			-
総受託乳量	81,182,444	83,407,304	97.3	670,914,766	700,936,567	95.7
脱脂粉乳・バター等向け比率	4.88	6.58	▲1.70	7.82	9.23	▲1.41

※生クリーム等向けには濃縮乳向け用途を含む

※脱脂粉乳・バター等向け比率の前年比欄は前年同期実績との差